

「OKI・連帯する会」再度OKIセミコンダクタに要請

八王子での雇用確保と八王子工場の存続を！

八王子で働き続けられるよう
誘致企業としての社会的責任を果たさせよう

前回より一歩前進した
回答を得る

さる8月5日、「KI連帯する会」はOKIセミコンダクタへ2度目の要請を行いました。

初めに「連帯する会」から6月26日のROOM社株主総会での行動およびシンポジウムの結果を伝えた上で以下を要請しました。

八王子工場で働くことを希望する労働者が、八王子で働き続けられるように特段の措置を講ずること。

八王子市の誘致企業が、八王子から撤回することのないよう、事業展開の決意を固めてもらうこと。

沖セミコンからは、

「八王子工場で働くことを希望する労働者とはよく話し合っていきたい。強制的に異動させることはしない」

「八王子での事業展開については」検討中」との回答がありました。

出席者は、OKIセミコンダクタ側は片山総務・人事部長、山本課長
連帯する会側は、菊池（東京地評）、谷口（全国電機懇）、伊澤（会事務局長）
米田・松本（元沖・会事務局）

八王子を存続させるとの
強い決意が感じられない

KIセミ八王子への要請は、6月23日と8月5日の二回参加しました。

要請で感じたことは、連帯する会からの誠意ある要請に対して、応対した方からの発言で「八王子を存続させる」との強い決意が感じられませんでした。

今後電機懇としても、八王子工場を存続させ安心して働き続けられる様にしていくために、さらに取り組みを強めたいと決意しています。

（電機労働者懇談会事務局長／谷口利男）

OKIセミ従業員の
姿勢が問われている

私のいた八王子工場で首切りをとまなうリストラ策が強行されているという報告を聞き、急遽ROOM社の株を取得したこと。6月26日のROOM株主総会ではOKIセミコンダクタで起こっている事態の重大さを説明する為に事前に質問状も提出し、株主総会で発言したこと。株主総会でROOM佐藤研一郎社長が私どものできることを協力させてもらう「OKIセミの役員の方は是非がんばってほしい」との回答があったこと。「この回答をきちんと受け止め、経営責任を果たしてほしい」と要請した。

沖電気を誘致した八王子市も沖セミ八王子の存続に努力しており、OKIセミの要求を実現させる為に必要であれば再度京都市まで出向くと話した。

ROOM佐藤社長の言うように、OKIセミ従業員の姿勢が問われている。引き続き事態を見守り、要請行動を行いたい。

（米田徳治／元OKI・OCC従業員）

《心配事、困っている事、また意見、要望をお寄せください》
OKIセミコンダクタの仲間と連帯する会 TEL 042-623-8046
FAX 042-623-8346

オアシス

2009年
8月14号

OKIセミコンダクタの職場を明るくする会

東京都港区三田3-2-20 TEL 03-3455-6006

<http://oak47-02.web.infoseek.co.jp>

職場新聞「オアシス」はOKIセミコンと関連企業の職場新聞です。東京のオアシスとして世界に誇る高尾山が身近にあることから命名

